

道保川公園

ボランティア活動



ミドリハカタカラクサ



ミドリハカタカラクサの除草作業

当公社が指定管理者として運営している 道保川公園（中央区上溝1359）では、市民の方にも公園管理に参加していただこうと、平成27年度に「道保川公園ボランティア」を募集し、現在、11名のボランティアの方が月に1～2回の活動を行なっています。

道保川公園は、横山丘陵の自然を都市緑地として保全しながら、市民に自然とのふれあいの場を提供することを目的に整備された数少ない風致公園です。

水辺に著しく繁殖し、冬季もしたたかに勢力拡大を図る、南アメリカ原産の帰化植物「ミドリハカタカラクサ」の除草では、緑色が目立つこの時季に、落ち葉に隠れた葉芽や茎を、丁寧に摘み取ることが増やさないとための大切な作業です。作業を進めていると、積み重なるホオノキの枯葉の上に、動かずじっとしている越冬中の「キタキチョウ」を見つけたり、付近に薄紫のスミレが咲いていることに気づきほっとすることもあります。



【昨年除草した箇所の観察】

【キタキチョウ】

みどりのボランティア活動に興味のある方は、当公社までご連絡ください。

発行：公益財団法人相模原市まち・みどり公社

みどり推進課 TEL 042-751-6624（直通）FAX 042-751-2345

<http://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp/>

相模原市中央区富士見6丁目6番23号（けやき会館内）

